

えちご妙高会

第六回総会及び懇親会

2010年7月10日(土)
渋谷エクセルホテル東急



大塚鋌螺株式会社

ビオラ

代表取締役 大塚 伸也

本社 〒130-0012 墨田区大平四丁目二十四番一号 亀戸橋際(大塚ビル) TEL03-3625-2388
工場 墨田区大平四丁目十六番十号

木造・注文住宅 一般建築 設計・施工
東京都知事許可 一般 - 07 第 28753号

株式会社 笠井工務店

えちご妙高会副会長 代表取締役 笠井 忠

笠井建築士事務所

〒115-0056 東京都北区西が丘2丁目5番21号

電話03(3900)8811(代) FAX03(3900)1509

さいたま市民生委員児童委員

えちご妙高会 副会長

中村 一彦

旧新井市出身

えちご妙高会 副会長

山崎 和子

旧姓：五十嵐 矢代出身

《健康ファミリー》 ～総合健康情報誌・季刊～

自然食による健康法

即生活に役立つ特集

今、貴方に一番必用なものをわかりやすくまとめお届けします！

健康で楽しい生活のヒントに、今日から取り組める献立はお役に立てる内容です。

現代医学に鋭いメス

検査・薬これでいいのかと不安な現代医学と栄養学の矛盾を突き、日本人の体質に合った正しい医療法、健康法、食事法をあわせて提唱。

編集発行株式会社文理書院 <http://www.bunrishoin.co.jp>

〒162-0044 東京都新宿区喜久井町 51 TEL03-3202-9611 FAX03-3208-4994

2, 5, 8, 11月の各2日発売、B5判、定価735円(税込)

式 次 第

司 会：笠井 忠
松木 町子

第一部 <総会> (13:00~13:35)

- ・開会の辞 副会長 山崎 和子
- ・会長挨拶 会長 西脇 与作
- ・ご来賓紹介
- ・ご来賓挨拶 妙高市長 入村 明 様
- 東京新潟県人会 会長 平 辰 様
- ・活動報告 事務局長 代理 小出 修一
- ・閉会の辞 副会長 中村 一彦

~~~~~ 10分間の休憩 ~~~~~

## 第二部 <懇親会> (13:45~16:00)

- ・♪ミニコンサート♪ 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー女声合唱団
- ・乾杯 ..... 新潟県議会議員 横尾 幸秀 様

~~~~ ご歓談 ~~~~

- ・妙高PRタイム 妙高市観光協会&新潟女将の会のみなさん
- ・よねばあちゃんの「どこだね？」クイズ ??
- ・お楽しみ抽選会
《市長賞》《議長賞》《ネスパス賞》《鮎正宗賞》《ムーミンパパ賞》
- ・合唱「ふるさと」..... 妙高市議会議員 佐藤 栄一 様
- ・閉会の辞 副会長 酒井 浄秀



矢代川の流りが伏流水となり酒に“命”を与え
そして越後杜氏の磨きぬかれた“技”により“魂”を
吹き込まれる。この環境・人・技こそがわが社の
かけがえのない“財産”です！

千代の光酒造株式会社

妙高市窪松原565 TEL0255 (72) 2814

ご挨拶

会長 西脇 与作

本日はえちご妙高会の総会、懇親会にご出席頂き本当にありがとうございます。世相は心が晴れるような訳には行きませんが、本日はふるさとを思い起こし、ふるさとに想いを馳せ、晴々するような一時を過ごしていただきたいと思います。

ふるさとの何が 100 年、200 年と残っていくのでしょうか。それを言い当てるのは難しく、何も考えずに先祖代々のものを残していくのが一番というのが生活の知恵なのかも知れません。ふるさとの伝統、文化、歴史の保存といった言葉から私が思い至るのは本のことです。

パピルスに文字が書かれ、羊皮紙に手書きの写本が精巧につくられ、グーテンベルクによる最初の聖書が印刷され、今では活字の書物が電子書籍に変わろうとしています。写本は大量コピーができませんから、正に高嶺の花で、写本そのものが芸術作品でした。私が若い頃はレコードで音楽を楽しんだものですが、テープ、CD と変化し、ビデオは DVD に代わりました。パソコンや携帯で文書や写真を記録していても、そんな新しい情報の媒体がいつまでもつのか、実は人類の誰も知りません。長い間記録を保存する最良の、そして信頼できるものはグーテンベルクの印刷術以来使われてきた新しい媒体のどれでもありません。古来の典型的な方法、それも大変確実な方法は羊皮紙の写本と和紙と墨による和綴じ本です。平安時代の古文書であっても、紙にできた虫食い穴を除けば、それは実に新鮮で、しなやかな紙質、艶のある黒色が健在です。19 世紀の印刷本が酸性紙のために炭化してしまったのに較べれば、中世や平安時代の文書はつくられた当時と何ら変わらない品質を今でも保っています。羊皮紙の写本や和紙の古文書は時間に対する強靱さで他を圧しています。

さて、私たちが残したいふるさととは和紙や墨なののでしょうか、それとも和紙と墨で書かれた文書そのものなののでしょうか、はたまたその文書の中身なののでしょうか。欲張りな人ならそれら全てと答えるだけでは足りないで、和紙や墨をつくる技術や書道まで含めるでしょうし、慎ましい人ならば、和紙と墨だけで十分と答えるかも知れません。でも、和紙だけ、墨だけと答える人は少なく、ふるさとの何をどのように残したいかだけでなく、新しい和紙や墨をたゆまず工夫して生み出すように、新しいふるさとの姿を模索し続けることも必要と思う人が多いはずです。

どんなふるさとを残し、どんなふるさとにしていきたいかに想いを馳せ、それを語り合いながら、懇親の会を楽しんでいただきたいと思います。

お祝いの言葉

妙高市長 入村 明

えちご妙高会が発足6年目を迎え、盛大に総会が開催されますことは、誠に喜ばしく妙高市民を代表し心よりお祝い申し上げます。また、日頃より、ふるさと妙高の応援団として当市の情報発信や地域活性化に多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、妙高市が誕生してから5年間、市民の誰もがいつまでもこの妙高に住み続けたいと願い、住んでいることを誇りに感じる事ができる「生命地域の創造」を市政の基本理念として、様々な取組みを進めてまいりました。

その結果、えちご妙高会の多大なるご支援もあり、首都圏などにおける妙高市の認知度は確実に高まってきております。今後、豊かな自然、歴史、文化など、宝の原石とも言うべき地域資源をより一層磨きあげ、全国に、そして世界へ「妙高」を発信してまいります。

また、崇高なる妙高山系の恩恵を受ける上越から長野までの周辺自治体エリアを「生命圏域」と位置づけ、お互いに手を携えながら、北陸新幹線や並行在来線対策、観光振興、環境保全など、様々な共通課題を解決してまいりたいと考えております。

さらに、本年度は、オーストリアの軍人レルヒ少佐が日本へスキーを伝え、100年目の記念すべき年であります。レルヒ少佐が上越市で日本人に初めてスキーを教え、同じ年にスキー教育の仕上げとして妙高山登山が行われたことは、非常に意味深いものであります。スキーは当市にとって、重要な観光産業の一つであるとともに、地域住民にとって、かつては移動手段であり、遊びであり、そして世界で活躍するオリンピック選手をも輩出する、まさに妙高の文化と言えます。

近年、経済不況や生活様式の多様化など、社会環境の著しい変化により、スキー観光客の減少に歯止めがかからず、全国的にスキー観光産業は非常に厳しい状況にありますが、この日本スキー発祥100周年の節目を千載一遇のチャンスと捉え、「スキーの聖地 妙高」の復活を図ってまいります。

今後、えちご妙高会の皆様のふるさと妙高によせる「郷土愛」に応えるためにも、全国に、そして世界に誇れる地域づくりを進め、妙高山に映える跳ね馬の如く飛躍してまいりたいと考えております。

最後に、えちご妙高会のご発展と会員の皆様の健勝を祈念するとともに、今後とも、変わらぬご支援をお願い申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

NPO 法人「e-myoko」をつくりました

昨年、5周年を迎えたことをきっかけに、これからの「えちご妙高会」を考えました。継続性のある団体としてこれからも活動を続けるために、先送りできない問題がありました。例えば、活動を支える事務局は、同じ会員でありながら負担感が強く、仕事の軽減や人材の確保が求められていました。

また会員相互の親睦活動の輪を多世代へ広げるために、魅力有る団体づくりも必要でした。そこで、NPO法人「e-myoko」を新しく立ち上げて「えちご妙高会」の運営を支えていくこととしました。多数の会員を持つ「えちご妙高会」会員にアピールし、妙高市の地域貢献活動も行うことができます。

5月15日にえちご妙高会の役員有志が集まり設立総会を開催しました。NPO法人のルールブックである定款、構成する理事、事業計画・予算計画などが承認され、いよいよ活動を開始します。

5月28日に内閣府へ指定された申請書類を提出しました。

「e-myoko」は「えちご妙高会」とは独立した組織で、入会された会員の年会費で運営することとなります。法人格を取得することで、任意団体では難しかった、組織運営や、企業や個人の寄付など活動資金集めの問題に取り組むことができます。会社と同じ様に登記をすることで、毎年決算をして総会を開き、内閣府へ活動報告を行います。責任は大きくなりますが、活動する範囲が広がるのでやりがいがあります。「えちご妙高会」も従来のまま活動を続けます。

これからも頑張りますので、皆様の応援やご協力をよろしくお願いいたします。

| 事業名
(定款に記載した事業) | 初年度の具体的な事業内容 |
|-----------------------------------|---|
| ① 自然、環境の研究保護、紹介のための事業 | ・ 妙高市池の平にて、地元と協力して蛍の再生事業を行う |
| ② 新潟地域の観光に関する研究、開発、紹介、斡旋、普及のための事業 | ・ 妙高市のPR内容を調査、研究し、地元へ情報を提供する
初年度の事業から発展させるため、地元の協力を募る。旅行者のニーズを調査する |
| | ・ 妙高市の自然探索ツアー |
| ③ 地場産業の研究、開発、紹介 | ・ 妙高市の出身者で都心に住んでいる人や一般の人と妙高市を語り交流する場を設け、妙高市の物産紹介、観光PRを行う |
| ④ その他、この法人事業の目的達成に必要な事業 | ・ 会員親睦と会員確保のため、工場見学を予定 |

マニユライフ生命保険株式会社

渋谷支社 松木 町子

(保険金融サービスの専門化の組織として認知されている MDRT の会員です)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-14-16 渋谷野村証券ビル 6F
お問合せは TEL 03(5485)7110 または 携帯 090-1666-8323

平成 21 年度に活動したこと

| | | | |
|------|---------|----------------|--------------------------------------|
| 7 月 | 12 日 | 渋谷エクセルホテル東急 | 五周年記念総会及び懇親会 |
| 7 月 | 26 日 | グランドプリンスホテル新高輪 | 東京新潟県人会 納涼大会 |
| 9 月 | 2 日 | 慶応大学 会議室 | 役員会 |
| 10 月 | 17 日 | 板橋区 | 妙高市ブースを激励訪問 |
| | 28 日 | 慶応大学 会議室 | 役員会 |
| 12 月 | 15 日 | 銀座「蔵の桜」 | 役員会&忘年会 |
| 1 月 | 30 日 | グランドプリンスホテル新高輪 | 新宿新潟県人会 100 周年記念新年祝賀会 |
| 2 月 | 12 日 | 東京新潟県人会館 | 役員会 |
| 3 月 | 7 日 | 中野サンプラザ | 東京高根会 第 45 回総会・懇親会 |
| | 12 日 | 慶応大学 会議室 | 役員会・全体会議 総会の準備と NPO の説明会 |
| 3 月 | 28 日 | 銀座「蔵の桜」 | 新宿新潟県人会 花見の宴 |
| 4 月 | 8 日 | 文京区民センター | NPO 法人会計基準協議会の主催する NPO 法人会計基準の勉強会へ参加 |
| | 23～24 日 | 立山黒部アルペンルート | 旅行倶楽部 |
| | 25 日 | 東京新潟県人会館 | 役員会 |
| | 25 日 | 東京新潟県人会館 | NPO 設立準備打ち合わせ |
| 5 月 | 8～9 日 | 妙高市池の平 | 山菜採りバスツアー |
| | 15 日 | 新東産業(株) 会議室 | 役員会・全体会議 |
| | 15 日 | 新東産業(株) 会議室 | NPO 設立総会 |
| | 28 日 | 内閣府 | NPO 設立申請書を内閣府へ提出 |
| 6 月 | 10 日 | 板橋区ほたる育成施設 | NPO 活動 施設の見学と責任者とのミーティング |
| | 15 日 | 板橋区ほたる育成施設 | NPO 活動 施設夜間特別公開に参加 |
| | 26 日 | 新東産業(株) 会議室 | 役員会・全体会議 総会の準備 |

*ダンス倶楽部は毎週 1 回、蕨市でレッスンを続けています。

*別紙の広報もご覧ください



4/25 新潟県人会館前にて



5/15 NPO e-myoko 設立総会



5/8-9 山菜採りバスツアー

～☆事務局より☆～

この度設立した NPO 法人 e-myoko (イーミョウコウ) は、えちご妙高会の事務局の仕事を担当することになりました。ご連絡やお問い合わせ等の電話番号が新しくなりました。

事務局：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-17-2 新東産業(株)内 えちご妙高会 事務局 藤田恵美子
 TEL 03-5778-4241 FAX 03-5778-4242
 E-mail myokokai@gmail.com

ご来賓名簿

7月8日作成

敬称略

テーブル
番号

氏名

企業・団体名／役職名

【地元 妙高市】

| | | |
|----|-------|-----------------|
| 3 | 入村 明 | 妙高市 市長 |
| 3 | 佐藤 栄一 | 妙高市議会 議長 |
| 2 | 早津 之彦 | 妙高市役所 観光商工課 課長 |
| 3 | 太田 善万 | 妙高市観光協会 副会長 |
| 3 | 飯吉 守 | 鮎正宗酒造(株) 代表取締役 |
| 3 | 村山 正博 | 妙高高原旅館連合会 会長 |
| 2 | 林 正子 | 新潟女将の会 赤倉温泉 香雲閣 |
| 1 | 石田 庸子 | 妙高温泉 石田館 妙高ホテル |
| 10 | 清水 史郎 | 妙高市観光協会 事務局長 |
| 18 | 池田 潤 | 妙高市役所 観光商工課 主事 |
| 11 | 岡田 春子 | 妙高市観光協会 |
| 11 | 西村 絵里 | 妙高市観光協会 |

【新潟県関係】

| | | |
|---|-------|----------------|
| 3 | 横尾 幸秀 | 新潟県議会議員 |
| 3 | 桑原 勝史 | 表参道・新潟館ネスパス 館長 |

【企業・団体関係】

| | | |
|---|-------|-----------------|
| 2 | 佐藤 正人 | (株)ダイナックス 代表取締役 |
|---|-------|-----------------|

【友好郷人会】

| | | |
|----|--------|--------|
| 10 | 山田 咲道 | 高根会 会長 |
| 10 | 小尾 妙子 | 高根会 |
| 10 | 中庭 めぐみ | 高根会 |
| 10 | 坂本 喜郎 | 高根会 |

【新潟県人会・郷人会】

| | | |
|----|--------|-------------------|
| 3 | 矢島 正二 | 東京新潟県人会 副会長 |
| 5 | 安島 和夫 | 東京新潟県人会 常務理事 |
| 2 | 落合 三重子 | 東京新潟県人会 常務理事 |
| 2 | 関崎 千里 | 東京新潟県人会 常務理事 |
| 5 | 高橋 和子 | 東京新潟県人会 常務理事 |
| 5 | 和久井 博 | 東京新潟県人会 常務理事 |
| 5 | 田尻 加代子 | (財)東京新潟県人会館 評議員 |
| 10 | 渡辺 茂男 | 東京新潟中郷会 会長 |
| 5 | 増田 法子 | 東京三條会 会長 |
| 2 | 綿貫 国晴 | 葛飾区新潟県人会 副会長 |
| 2 | 高橋 仁作 | 東京松之山会 副会長 |
| 5 | 横野 賢二 | 新宿新潟県人会 幹事長 |
| 10 | 市村 喜幸 | 東京新潟板倉会 事務局長 |
| 2 | 細谷 シズ | 東京新潟県人会 女性委員会 委員長 |
| 11 | 狩野 敏子 | 東京新潟県人会 女性委員 |
| 11 | 関根 洋子 | 東京新潟県人会 女性委員 |
| 11 | 田島 レイ子 | 東京新潟県人会 女性委員 |
| 11 | 細井 ミツ子 | 東京新潟県人会 女性委員 |
| 5 | 平野 徳司 | |

出席者 (会員)

敬称略 7月10日作成

| テーブル
番号 | 氏名 | テーブル
番号 | 氏名 | テーブル
番号 | 氏名 | テーブル
番号 | 氏名 |
|------------|-------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|
| 1 | 大竹由美子 | 7 | 本田弘子 | 13 | 小林伸男 | 16 | 関原靖晃 |
| 1 | 大橋扶久子 | 7 | 丸山興治 | 13 | 竹田正勝 | 16 | 関原孝夫 |
| 1 | 影山律子 | 7 | 望月英憲 | 13 | 飛田勝三郎 | 16 | 富永真二 |
| 1 | 加藤美代子 | 8 | 長田次男 | 13 | 永井正春 | 16 | 藤田恵美子 |
| 1 | 岸本晶子 | 8 | 木賀良一 | 13 | 藤井栄司 | 16 | 宮下敏博 |
| 1 | 岸本能秀 | 8 | 北村千賀子 | 13 | 水村克巳 | 16 | 宮下勇治 |
| 1 | 嶋田輝子 | 8 | 北村直子 | 13 | 和田征男 | 16 | 楡井正 |
| 1 | 豊田寛 | 8 | 北村信行 | 14 | 遠藤正子 | 17 | 飯吉邦雄 |
| 1 | 松木町子 | 8 | 桑原美代子 | 14 | 大塚幸夫 | 17 | 内海ヤエ子 |
| 2 | 酒井浄秀 | 8 | 小熊啓介 | 14 | 菅エミ子 | 17 | 尾嶋悦子 |
| 3 | 西脇与作 | 8 | 半田光子 | 14 | 塚田哲久 | 17 | 小嶋一則 |
| 5 | 中村一彦 | 8 | 半田好男 | 14 | 富永洋子 | 17 | 小島正徳 |
| 6 | 岡本正男 | 8 | 八木文子 | 14 | 中島悌二 | 17 | 酒井邦彦 |
| 6 | 金子セイ子 | 10 | 小出修一 | 14 | 饒村覚 | 17 | 白鳥恵証 |
| 6 | 菊池カツエ | 11 | 板垣三知 | 14 | 長谷川競子 | 17 | 村瀬テル子 |
| 6 | 木下公三 | 11 | 戸澤末子 | 14 | 渡邊百合子 | 17 | 望月利男 |
| 6 | 小林周平 | 12 | 相浦俊雄 | 14 | 綿貫菊三郎 | 17 | 米本光子 |
| 6 | 小林正信 | 12 | 飯塚壮 | 15 | 植村良子 | 18 | 飯塚巖 |
| 6 | 柴山十八 | 12 | 飯塚敏郎 | 15 | 内田繁子 | 18 | 大久保敏夫 |
| 6 | 長谷川文子 | 12 | 大塚啓邦 | 15 | 大村信忠 | 18 | 大谷美津子 |
| 6 | 山沢幸子 | 12 | 大塚照一 | 15 | 岡安トシ子 | 18 | 石田美智子 |
| 6 | 和久井征治 | 12 | 笠原栄次 | 15 | 加藤昇 | 18 | 磯野由紀子 |
| 7 | 内田敏雄 | 12 | 杉野文雄 | 15 | 木賀信夫 | 18 | 内田忠 |
| 7 | 内田登 | 12 | 鈴木祐治 | 15 | 丸山忠児 | 18 | 昼田カズエ |
| 7 | 岡本幸市 | 12 | 広瀬繁 | 15 | 宮下忠司 | 18 | 宮下ちづ子 |
| 7 | 笠井忠 | 12 | 古川武久 | 15 | 吉越健一 | 18 | 宮腰昭治 |
| 7 | 鈴木秀子 | 13 | 市村清治 | 16 | 尾嶋光教 | 18 | 渡辺豊吉 |
| 7 | 立石初子 | 13 | 大塚伸也 | 16 | 笹川清明 | | |
| 7 | 西澤成子 | 13 | 栗田善八郎 | 16 | 霜鳥昌弘 | | |